

CS10 ジオイド・フィールド・ファイル2024 設定手順

以下URLにアクセスし、【JPGE02024.gem】
ファイルをダウンロードしてください

<http://www.annaka-net.com/downloadfile/JPGE02024.gem>

ダウンロードした【JPGE02024.gem】ファイルを
USBメモリの【Data¥Gps¥Geoid】フォルダへ保存してく
ださい（保存先フォルダを作成してない場合は、空の
USBメモリをCS10に挿すとフォルダが自動的に生成され
ます）



名前	更新日時	種類	サイズ
JPGE02024.gem	2025/04/01 10:33	GEM ファイル	6,570 KB



【Data¥Gps¥Geoid¥JPGE02024.gem】



CS10の電源を入れ、
立ち上がったら
USBメモリーをCS10へ
挿入してください

【ユーザー】

ジョブ: Default

- 1 測定プログラム
測定と杭打ち
固定局の開始
- 2 ジョブとデータ
ジョブ管理
データ編集 入出力
- 3 器械設定
測定の設定
器械の接続状態

ユーザー
詳細設定
システム情報等

SmartWorxViva

3DCQ:--m 2DCQ:--m 1DCQ:--m

【ツールとユーティリティ】

ユーザー

- 1 作業設定
- 2 作業パターンの変更
- 3 システム設定

ツールとユーティリティ

システム情報

3DCQ:--m 2DCQ:--m 1DCQ:--m

【オブジェクトの転送】

ツールとユーティリティ

オブジェクトの転送

ファームウェアのライセンスキーの転送

入力

現場からオフィス 記録装置のフォーマット ASCIIファイルを表示

Leica イクスチェンジ

3DCQ:--m 2DCQ:--m 1DCQ:--m

【転送リスト→ジオイド】

オブジェクトの転送

転送リスト:
ジオイド

転送元:
内蔵メモリー

転送先:
USB

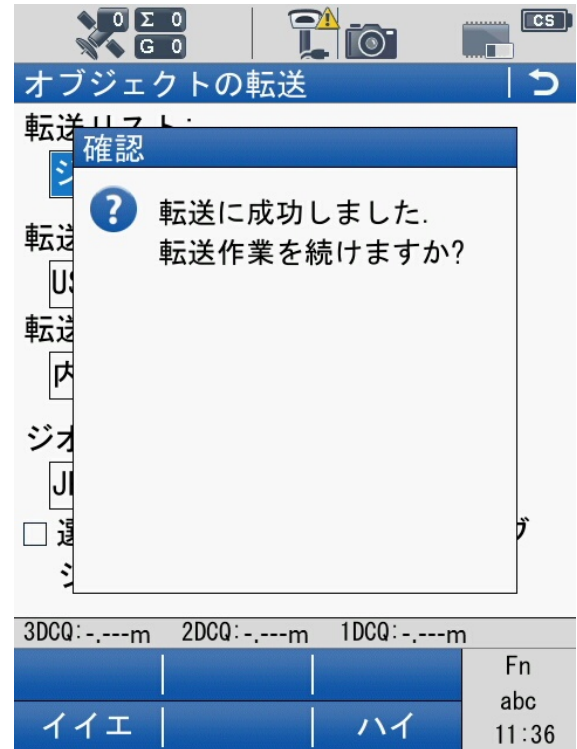
ジオイド フィールド ファイル:
Chubu2013

選択されたタイプのすべてのオブジェクトを転送

3DCQ:--m 2DCQ:--m 1DCQ:--m

【転送元USB】
【転送先内蔵メモリ】
【ジオイドフィールドファイル】
JPGE2024を選んでOKを押す


転送に成功しました
転送作業を続けますか？
と表示されるので
【イエ】を押す



【JPGE02024.gem】ファイルが転送されたか確認するには、
【メインメニュー】から【ジョブとデータ】を選択



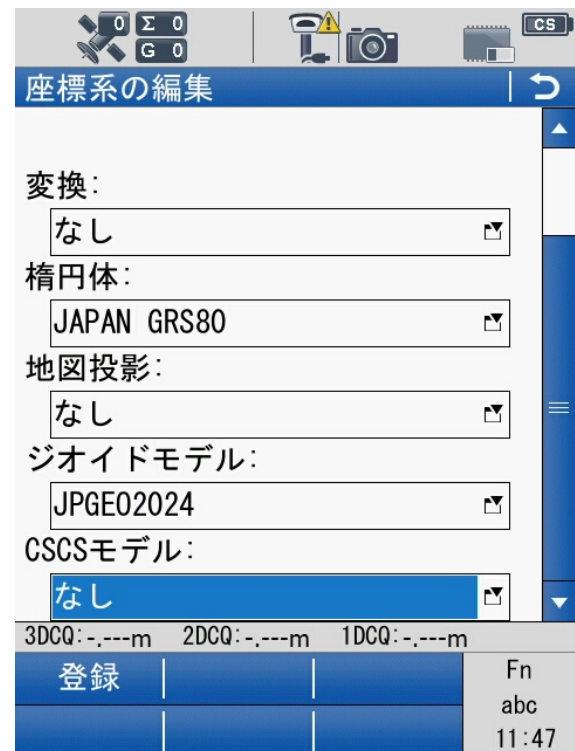
【ジョブのプロパティ】

【座標システム】タブに移動し  を押す



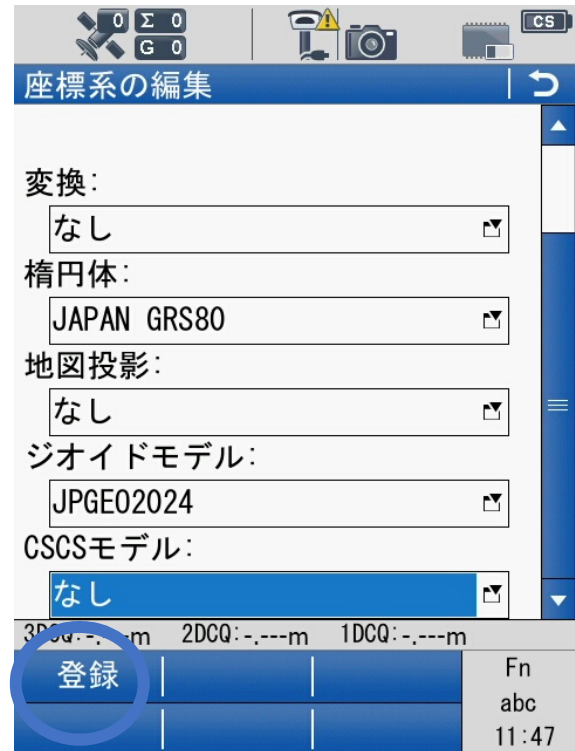
座標系の設定画面に切り替わったら編集

【楕円体】は【JAPAN GRS80】を選択



JPGEO2024を選択して
【入力】を押し【OK】を
押す

【座標系の編集】
画面でジオイドモデルが
【JPGEO2024】になっている
事を確認し、【登録】を押す




**入力を押さないと
ジオイドモデルが更新されないので
必ず入力を押してください**

「ジョブのジオイドモデルがJPGEO2024に切り替わっているか
は、メインメニューから
【ジョブとデータ】→【ジョブのプロパティ】
(座標システム)で必ず確認して下さい

< 新規ジョブへの座標システム設定 >

メインメニューから
【ジョブとデータ】

【新規ジョブ】でジョブを新規作成
画面で
【座標システム】タブに移動し

座標システムの右端のこのマークボタン  を
クリックし
使用する座標系を選択したら【編集】を押す

座標系の編集画面で【ジオイドモデル】
がJPGE02024になっていない場合は

 をクリックし、JPGE02024を選択

して【入力】→【OK】→【登録】

これでジョブの設定が完了します